



第64回 京都母親大会にご参加ください！

大会テーマ
「戦争あかん！いかそう憲法！」
日 時 6月23日(日)
10:00～15:30
●10:00～12:00／分科会
テーマ

子どもと教育、医療・介護、くらし・年金・生活保護、食、平和、原発、LGBTのものだいななど8つの分科会を予定

●13:20～15:30／全体会

講演
「平和と人権 いのちとくらしを守ろう
～憲法変えたらあかん～」

講師：石川 康宏さん
(神戸女学院大学教授)

会場 京都テルサ

・近鉄「東寺」下車、東へ徒歩5分
・地下鉄烏丸線「九条」下車、西へ徒歩5分
・京都市バス「九条車庫」下車すぐ

参加協力券 1,000円

※保育ルームあり(要申し込み)

申し込み・問い合わせ

第64回京都母親大会実行委員会

☎075-761-8852



2019ピースアクションinヒロシマ参加者募集

被爆者の平均年齢は80歳を超え、被爆体験を次の世代に継承することが切実に求められています。全国の生協の仲間とともに被爆のことを学び、平和への願いを交流できるように、「ピースアクションinヒロシマ」への参加者を募ります。

日 程 8月4日(日)～6日(火)

集合時間 9:00 帰着時間は17:00頃の予定です。
(JR京都駅と広島駅発着の新幹線での往復です)

企画内容(予定)

8月4日 被爆証言会などに参加

8月5日 午前：大人は「被爆の証言」、子どもは「子ども平和会議」へ参加

午後：日本生協連主催の平和イベント「せいきょう虹のひろば」に参加

8月6日：平和記念式典、平和公園碑めぐり、被爆証言会などに参加

※6月末に参加者対象の事前学習を兼ねたオリエンテーションを行なう予定です。

なお、このイベントに関する運送・宿泊に関わる手配は、株式会社トッパントラベルサービスが行なっております。

対象 小学4年生以上のお子さんがおられる場合は親子で参加可能です。
参加者のうち、小学4年生～高校生のおさんは8月5日(月)「子ども平和会議」に参加していただきます。参加後に報告書(感想文)の提出と生協の諸企画で報告をしていただきます。
(小学3年生以下の子ども、子どもだけの参加はできません)

参加者自己負担額 大人(中学生以上)30,000円、小学生10,000円
(平和募金より一部を援助しています)

掲載のツアーは、この広告での申し込みは受け付けていません。
申し込み希望の場合、掲載の連絡先へご連絡をお願いします。

連絡締め切り 5月31日(金)17:00

連絡先 西ブロック(担当：松井) ☎0120-075-136



第50回 京都消費者大会 「ともに築こう 豊かな消費社会 ～誰一人取り残さない 2019～」

今年は「消費者保護基本法」が制定されて51年を迎えます。消費者政策は、保護から自立、そして自覚ある消費者の育成へと変化してきました。持続可能な社会の実現との中で消費者の主権はどうなるのか、事例を通じて皆さんと一緒に考えたいと思います。

日 時 5月18日(土) 13:00～17:00

●基調講演 「SDGsと消費者市民社会」

講師：阿南 久さん(元消費者庁長官、公益財団法人 横浜市消費者協会 理事長、消費者市民社会をつくる会代表)

●映画「ザ・トゥルー・コスト ～ファストファッション 真の代償～」上映

場 所 ウイングス京都イベントホール 交 通 京都市バス「四条烏丸」下車徒歩5分

募 集 先着240人(申し込み不要) 参加費 無料

主 催 京都府、京都市、NPO法人コンシューマーズ京都

問い合わせ NPO法人コンシューマーズ京都(京都消団連)

☎075-251-1001 9:30～17:00(土日祝休)

「コーポロ」は今号より用紙が変更になります

この間の紙市場の高騰などの影響により、「コーポロ」7月号からは紙質の異なる再生紙を使用せざるをえなくなりました。
5月号・6月号は当面の措置として、よく似た紙質(非再生紙)の紙を使用します。何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。



平和募金にご協力をお願いします！

平和募金は、ピースアクションinヒロシマや沖縄戦跡・基地めぐりの参加費援助、地域で取り組まれる平和企画、2020年に国連で開催されるNPT再検討会議の京都生協からの代表派遣費用に活用されます。詳しくは、5月6日(月)～10日(金)に配布する平和募金募集チラシをご覧ください。

募金方法

5月4回注文書～6月3回の注文書に口数をご記入ください。

注文番号 1125

平和募金1口100円

〈ポイントによる募金〉

宅配利用で、たまったポイントから募金する場合は、注文書の6ケタの注文番号記入欄に以下の番号と口数をご記入ください。

注文番号 279960

平和募金1口100円(1ポイント1円)

(インターネット注文eフレndsからも同様に募金できます)

出展報告

「エシカル・ラボin京都」に出展しました

3/9・土 ～あなたの消費が世界の未来を変える～

消費者庁・京都府・京都市主催の「エシカル・ラボin京都」が、京都テルサで開催されました。

最近しばしば耳にする「エシカル消費」とは、直訳すれば「倫理的消費」のこと。その商品を購入することで環境や社会問題の解決・貢献につながる消費を指し、コープでは「誰かの笑顔につながるお買い物」としています。※

午前中はキーホルダー作りやお買い物ゲームなどのワークショップを通じてエシカル消費について学んだり、フェアトレード商品の販売がありました。午後はホールで「エシカル」をテーマにした漫才や対談、とりくみ発表が行なわれました。

なかでも府立木津高等学校やノートルダム女学院中学高等学校のとりくみは、地元の商店とも協力しあって持続可能な農業やビジネスについて学んだり、フェアトレードについて理解を深め合う姿がたくさん共感を呼んでいました。

最後に京都府副知事から、次回開催の石川県にエシカルバトンの引き継ぎセレモニーが行なわれ、和やかな雰囲気の間、終了しました。

京都生協は京都府生活協同組合連合会として、コープのエシカル商品を展示。小規模パーム農園の持続可能な生産を応援する洗剤「CO-OP セフター ENERGY」の試供品を配布しました。



※コープのエシカルは「地域」「環境」「社会」「人々」の4つのテーマで取り組んでいます。地産地消、被災地支援や、海の資源を守る「MSC認証」、森林資源を守る「FSC認証®」、「ピンクリボン運動」などがあります。



▲まゆまろや消費者庁 Hotline「188」イメージキャラクターの「イヤヤン」も登場！



“音読ボランティア”大募集！ 商品案内を声でお届け！

私たちは、お買い物サポーター「みちくさ」といいます。視覚に障がいがあるリスナー約60人の方に、商品案内カタログを読みあげて録音したCD「声のキャンパス」をお届けしています。ご利用の組合員から「自分のペースで周りに気を遣うことなく買物が楽しめるので、とてもありがたいです」「商品を見て買うのと同じように買物を楽しみ、自分にとって価値のあるものを選ぶことができます」などの喜びの声をいただいています。先日も音読メンバーとリスナーで交流会をし、お互いに元気をもらい合いました。

音読メンバーが不足しています。本を読むのが好きな方、音読ボランティアに関心をお持ちの方、お手伝いください。パソコンがあれば必要な機器をお貸しします。ご自宅でする作業です。

問い合わせ

福祉ネットワーク担当(やすなが)

☎FAX 075-465-6882

10:00～16:00(土日祝休)

環境のとりくみ



ペットボトルキャップの回収量 …… 511,700個
売却益は、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンに寄付され、病気の子どもとその家族が利用できる滞在施設の建設費と運営費に充てられます。



マイバッグ持参率 …… 93.0%
推定でレジ袋93万枚(原油換算でドラム缶47本分)の削減となりました。これにより削減できたCO₂量は、39t-CO₂です。

※リサイクルデータ(2月度)※

種別	回収先	回収量(回収率)	削減CO ₂
牛乳パック	お店 宅配	8.1t (39.8%)	7.2t - CO ₂
トレー	お店	0.9t (34.6%)	4.4t - CO ₂
PETボトル	お店	8.1t (266.4%)	26.2t - CO ₂
卵パック	お店 宅配	1.9t (39.2%)	6.9t - CO ₂
カタログ類	宅配	390.2t (89.1%)	

※トレーとPETボトル・ボトルキャップはお店のみ、カタログ類は宅配のみの回収となります。

各施設の太陽光発電 発電量(設置以降の累計kwh)

洛北支部	195,162kwh	洛中支部	262,652kwh
コープ下鴨	173,017kwh	コープ城陽	263,563kwh
コープきぬがさ	51,984kwh		